



モロッコ名物ミントティー

(2面よりつづき)  
**マラケシュから最西端の街エッサウイラ**  
 マラケシュ駅の横からスープラトゥールという会社が運営しているバスで3時間30分のバスの旅。まっすぐ伸びた道をひたすら西へ、郊外に出るとのんびりと羊を放牧している姿をあちこちで見かける。それが過ぎるとアフリカ大陸を感じさせる土漠が続き、たびたび混沌とした村が現れてはまた殺風景な景色が続く。2時間ほど過ぎてくると、景色が一辺、アルガンオイルで有名なアルガンの木が道路脇一帯に広がってくる。車窓からアルガンの木に登って実を食べているヤギが見える。そこから20分位走るとようやく大きな街に入る。



エッサウイラの漁港 船も青で統一されています

しばらくすると大西洋が目に飛び込んでくる。世界遺産の街エッサウイラに到着だ。バスターミナルからメデイナの入り口時計台が見える。エッサウイラのメデイナは高い城壁に囲まれていて、白と青を基調とした建物に古い路地。マラケシュの赤い土壁とは違い明るく開放感があり、現地の人ものんびり歩いて歩きやすい。メデイナの中を通り抜け広場の一角に建ち並ぶ屋台へ。店先には地元で採れたシーフードが並び、その場で調理してくれる。大西洋を眺めながらのちよつと遅めのランチは格別。まして、身の詰まったロブスター、ウニなど新

鮮なので絶品です。エッサウイラは多くのモロッコ人が憧れる街というだけあって納得の美しい街。アラブと西洋がミックスされた街並みにリゾート感が漂っています。もう少しここに居たいのですが、バスの時間に。マラケシュに戻って夜のフナ広場に行かなければマラケシュに来た意味がない。モロッコについては、現地の人々、マラケシュの街、書きたいことが山程あるけど書き尽くせない。喧騒と熱気に溢れるマ

ラケシュ、海辺の美しい街エッサウイラ、素朴で人なつこい人々。この国にはたくさん魅力あふれる街や場所がある。まわりの友人で、〇〇へ旅して人生観が変わったという人が多いけど、私にとっては、このモロッコを訪れたことはいろんな意味で変化をもたらしてくれた。この次に訪れたときは、ぜひサハラ砂漠へ行つてテントの中で一泊してみたいです。

**「きゃらきゃら」が咲き始めました**  
 千葉大学から直接送ってもらった「きゃらきゃら」を先週16日にグリーンモールのプランターに植え付けました。つぼみのネオンカラーをはじめ、ミントグリーンなど色の洪水。太陽の日が強くなれば、なる程、ガラや色は引き立ちますので、シャツをパリッと羽織つてぜひトライして下さい。

今年春夏は見るだけ楽しんで、ちゃうほどカラフル and ガラ。皆さんもよく目にする花柄をはじめ、ストラップ、オプティ、エスニック、c。ガラも種類が豊富です。それに加えて、グリーン、ロイヤルブルー、イエローなど



# ボンジュールラクレです!

新緑が目眩しい季節になってきました。お出かけしたくなるシーズンです。1月に夏服の買い付けに行ってきた。その折に土日のお休みを利用して、3泊4日で北アフリカのモロッコへ小旅行。初めてのアフリカ大陸、日本出発の前からエキサイト。



昔ながらの衣装で水売りをしている人

モロッコはもとほフランス領だったの、フランス語圏。フランスから3時間のフライト、しかも格安チケットだと往復で80ユーロという手軽さのため、週末をモロッコで過ごすフランス人が多いです。



こんな風景にいやされます

そのまま電車に乗り継いで、3時間かけてマラケシュまで一気に移動。冬の日没は早いので、さすがに景色は見られない。アフリカ大陸に来たという実感がまだ湧いてこない。マラケシュの駅からタクシーで今夜泊る宿へ。

そのまま電車に乗り継いで、3時間かけてマラケシュまで一気に移動。冬の日没は早いので、さすがに景色は見られない。アフリカ大陸に来たという実感がまだ湧いてこない。マラケシュの駅からタクシーで今夜泊る宿へ。

と呼ばれる。もちろん洗練されているのですが、おしやれな宿。モロッコ、特にマラケシュにはリヤドがたくさんあるそう。マラケシュのメデイナ(旧市街)は赤土の壁に仕切られた路地によって構成されていて、迷路のように小道があちこちにながっているため、車がりヤドまで入っていけないので、近くで車を降りるといかなりモロッコ人(ベルベル人の洗礼が待っていた。自称ガイドやリヤカドやヒキ(スリッパ)スなどを運んでくれるポーター)が群がってき

た。プライス交渉をする。外観は普通の家のようでしたが、中に入つてびっくり、中庭が出現。広々とした吹き抜けの空間に木々や小さなプールまで。水面には赤い花びらが浮かんでいて、まさに別世界。部屋もモロッコの(アラブ風)インテリアで統一されていて、ハイセンスでくつろげる空間、異国情緒たっぷりです。時間をみると23時、イスラム圏なのでこの時間はどこも閉まっているとのこと。リヤドの軽食を取つてこの日は就寝。

外観は普通の家のようでしたが、中に入つてびっくり、中庭が出現。広々とした吹き抜けの空間に木々や小さなプールまで。水面には赤い花びらが浮かんでいて、まさに別世界。部屋もモロッコの(アラブ風)インテリアで統一されていて、ハイセンスでくつろげる空間、異国情緒たっぷりです。時間をみると23時、イスラム圏なのでこの時間はどこも閉まっているとのこと。リヤドの軽食を取つてこの日は就寝。

**フランス、イタリア インポート ドッドッドッカードと入荷!!**

新商品 続々入荷 してきます♪

大注目の大人の柄パンツ、シャツ、ブラウス、#マーニット

お気に入りの服を着ていると 気持ちがHappy!!

**LACLEF (ラクレ)**

Open 11:00~7:00 火曜定休 ☎ 62-8750